



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第2072号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 プケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 栗原 達治 幹事 藤江 康儀



広重版画より 三島 朝霧

第2135回例会

2016.10.13晴

司 会

矢岸克行君

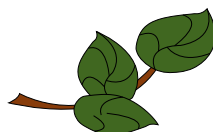
ロータリーソング

「我等の生業」
指揮 古川喜仁君

会長挨拶

会長 栗原達治君

改めまして、皆さま、こんばんは。
さて、来年2月18日に予定されています「IM」についてですが、遠藤眞道委員長のもと、すでに3回の実行委員会が催され、着々と準備が進んでいます。亥角ガバナー補佐は「ロータリーの原点を考えよう」をテーマに掲げ、「相模原の知的障害者施設」の事件に接し、このような事件を防ぐには、今週末に予定している「見晴フェスティバル」のような障害者を理解し、支援する活動をPRする良い機会でもあると、「IM」をとらえました。IM当日は、障害者の絵画の展示とともに、我が三島西ロータリーのフェスティバル前日からの豚汁の下ごしらえの様子や、当日のふれあいの様子などの写真の展示も考えております。そこで会員の皆様には、ぜひこの週末、カメラを持参し、その姿を記録に留めていただきたいと思います。良い写真は、年末のクリスマス家族会に、絵画同好会の作品と一緒に展示するのもいいと思います。ぜひカメラの腕をご披露ください。よろしくお願いいたします。挨拶とさせていただきます。



出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	36/43	83.72%	40/43	93.02%
今回	31/39	79.49%	会員総数	47名

欠席者 石井君、大石君、小島君、楢山君、諏訪部(照)君、千葉君、前田(房)君、山口君

幹事報告

幹事 藤江康儀君

- ①見晴フェスティバル準備10/15(土)北上文化プラザ13:00メイキャップ扱いです。
見晴フェスティバル本日10/16(日)例会点鐘10:00会場1F
フェスティバル開始10:20～14:30
食事提供開始11:40～13:10
- ②バスト会長会議10/20(木)すでにご案内をしておりますので、お願いいたします。
- ③11月夜間例会ですが、例会日・例会場変更です。
11月23日(水)よろしくお願いいたします。
- ④静岡第3分区から連絡で、エコサッカーボール並びにロータリーマッチ観戦のお願いが届いております。10/16日(日)で見晴フェスティバルと重なりますので、お知らせまでとします。
- ⑤2016～2017年度ガバナーノミニー・デジグネットが静岡第7分区浜松ハーモニーロータリークラブより推薦されました安間みち子氏に決定いたしました。
- ⑥三島市議会議会報告が11/4・5と市内3か所で行います。時間の都合がつく方はご来場ください。

2016～2017年度
国際ロータリー会長
ジョンF.ジャーム

人類に奉仕するロータリー

おめでとう

会員誕生日 宇田川君、遠藤(武)君
入会記念日 鈴木(郁)君、窪田君、
遠藤(正)君
奥様誕生日 前田(博)君
結婚記念日 亥角君、佐野君、木村君、
鈴木(正)君、古川君

委員会報告

社会奉仕委員長 佐々木雅浩君

見晴フェスティバル2016

10月15日(日)13:00～15:00頃 北上文化プラザ調理室
(メーキャップ 扱い)

600人分のとん汁具材前処理 参加者20名位
(エプロン準備して下さい)

10月16日(日)雨天決行 見晴学園グラウンド 参加者38名
例会点鐘 10:00 会場1F(前準備の方は8:00集合)
フェスティバル開始10:20～14:30終了予定
食事提供開始11:40～13:10終了予定

模擬店(トン汁・やきとり・ジュース・おにぎり)
本年も宇田川会員提供「あまざけ」があります。

絵画コンクール賞品:金賞1・銀賞2・銅賞3

送迎

16日(日)富士見食堂 ⇒ 見晴学園9:00～9:30発
ワゴン車2台
見晴学園 ⇒ 富士見食堂14:30～
ワゴン車1台

富士見食堂 ⇔ 見晴学園
(学園の車が随時送迎しております。)

卓 話

米山記念奨学生について

柴崎恵子君

米山記念奨学金へのご理解、ご協力ありがとうございます。
2016年度、2620地区第2分区では奨学生1人を支援しています。
2620地区全体では20名、内訳は中国9名、ベトナム5名、韓国
2名、バングラデシュ1名、インドネシア1名、ミャンマー2名です。

よくある質問です。

Q:反日国からの留学生になぜ奨学金を出すのですか?

A:「平和日本」を世界に伝えること。どこの国からの留学生であ
れ、日本で学びたいという夢を持って来日しています。国籍で判
断せず一人でも多く日本の理解者、日本の友人を作ることが米
山奨学事業の使命であると考えます。平和への人作りにご理解
とご協力をお願いしたいです。

Q:なぜ中国人奨学生が多いのか?

A:1つの国籍を30名以内にとする要望を出しています。

2012学年度:50.8%、

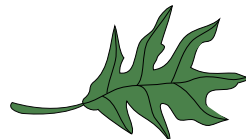
2013学年度:43.9%、

2014学年度:40.7%、

2015学年度:39.7%

年々減少しております。選考基準を基に面接官が基本マナ
ー留意点を守り、ロータリーファミリーにふさわしい学生を選
考。試験の成績は高評価を得ているようです。

世話クラブ、カウンセラー制度、試験の内容、米山学友などは配
布いたしました資料、豆辞典をご覧ください参考にして下さい。



(週報担当:亥角裕巳)